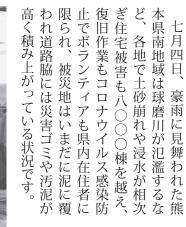
熊本県宇土支部

支援の心で再生、 復 を送 の力



に託されました。松岡事務局長か社会福祉協議会松岡誠也事務局長ティアセンターで山下支部長から かどると謝意の言葉を頂きました。 への支援中継点として人吉ボラン字土支部でも五台調達し被災地 支部長のもとに 届けられました。 災復興現場の現状を伝え支援を打 ら被災家屋の洗浄作業がさらに 下八郎支部長) 即対応頂き高圧洗浄機五台が 郎支部長)は善行会本部へ被本善行会熊本県宇土支部(山



から令和へ 和で希望

コロナ禍の影響で、恐らが引き締まる思いです。選任され責務の重さに身 て来ることが予想されま く従来の善行会の運営、 式が一変してしま 活動に新たな課題が生じ ていましたが、コロナウ 溢れる時代を楽しみにし 時代を迎え、 全ての経済活動や生活様 イルス感染拡大 が発生し いまし

ける日本善行会の知名度クリア、しかし地域にお 員増強等の課題は目標を アップはかなり難題で 大分支部設立から十三 財政基盤の マスメディアやS 確立・会

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。

新 理 事 の 紹 介

新たなる思い 理事就任に 大分県 松井 猛 V

から感謝申し上げます。 り御礼申し上げます。 善行表彰金章を賜り心よこの度、栄えある特別 ただきましたこと、 私は、昭和四十七年よ すべての方々の支えを け ばな指導者と

特別表彰 金

克也

善行金章を

宮城県仙台市 野中

には、見守ってくださる 継続中です。 入所している少女たち

う心、自分を見つめ直し、 小さな花たちの命の大切に出逢った感動、路傍の た山登り、高山植物の花 日本歳事記や私の体験し にと、いけばなを通じて 努力し、希望を持つよう 先生方が居られること、 人を思いやる心、助け合

般社団法人

日本善行

東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館内 TEL (03) 3212 - 6996

FAX (03) 3212 - 6998

URL:http//www.zenkoukai.or.jp

メール :info@zenkoukai.or.jp

 $\mp 100 - 0006$

毎月1日発行

編集発行人 相澤

女たちへの指導を現在も講師として二十七年間少 (女子学園) へのいけばな

に学んでまいりました。 昭和五十七年より平成 多勢の生徒さんと共

導をしてまいりました。 年少女たちのいけばな指 間公共施設への奉仕、少 一十八年までの三十五年 平成六年から公共施設

分を認めてくれたことかけ生徒さんたちは、自がりましたね」と労いを を園長先生が必ず観てくがら。出来上がったお花季節の花を取り入れな ださり、 いけ込み て「よく頑張り、出来上 自生する場所を説明して 花の名 質問され、そし をしています。 植物の分類、

教務としての責務でもあ

と誓っております。また、 希望の種を蒔き続けたい

たちに寄り添いながら、

求めてお うと伝えております。 時間を楽しく学びましょ んには必ず伝えて理解を 初めて うります。 しをし、この花 出席した生徒さ

す。私は、少女たちに、喜びを感じておりま

ように。 す。より 直しすることがありま いけたお花を先生が手 良く表現出来る

せん-と けれどあなたの心まで

ちが元気に社会復帰する

頼・希望)を心に少女た

ことを切に願っておりま

す。私の命ある限り少女

バー(勇気・愛情・信

幸せの四つ葉のクロー

す。

なることを信じておりま

小さな種が大きな希望と しかありませんが、この 小さな一粒の種を蒔く力

傷つけることではありま

ります。 私を華道家として、 え、そして家族の理解が 社会貢献出来ますことを 心から感謝申し上げま すべての人々の心の支

支部だより

香川県支部

開催となび懇親会をきる。日十一年・令和元年をのがいる。

令 和二年六月二十 八日

解決は可能だと思われま沿って柔軟に対応すれば

日本善行会の基本理念に

いかなる諸問題でも

微力ながら全国の支部活思っています。就任後は、 して、 をアピー 動の活性化をサポートで きるよう努めます。 ーを媒体とした発信を 活用、 日本善行会の存在 ルす 新 聞等ペ √, 、きだと

> て、 ネシス瀬戸大橋におい(日) 宇多津町ホテルア 年・令和元年度の総会、 表彰伝達式、平成三十一 令和二年度特別善行

うにお願いして開催し対し部屋を広く、隣との対し部屋を広く、隣との対しのといいまたホテル側に定、マスクの着用などに 対応は、入室時に検温測 いる折、三密についてのいては、順次緩和されて 懇親会を開催した。 そこで、 ルス感染症対策につ 新型コロナウ

林セツ氏に表彰状と金から受賞者の理事の大は、西村一夫秀天支部長 特別善行表彰伝達式で

会員会費と個人・企業・地方公共団体からの助成金により運営されて

て、来賓の綾宏坂出市銀章、松岡悟氏に帰るい。続い 辞があった。代表し松岡悟氏から謝の祝辞があり、受賞者を ヘ戸長、 、隆一氏からは、受賞者 の活動の賞賛と激励 顧問 有福哲二氏、瀬

ることが提案どおり承推薦者の掘り起しをす (案)、と の事業計画(案)、予算報告そして、令和二年度 年・令和二年度の事業報 告、収支決算報告、監査 認された。 総会では、平成三十一 地域に善行者・

別室で懇親会を開催、 副支部長の乾杯 祝宴が始まり、

おります。

広く会員を募集しております。

2面へつづく



最後に平田幸代副支部に終了しました。 オケなどで盛会のうち 参列者のご健勝とご多 受賞者の近況報告・カラ 長から本支部の発展と

幸を祈念して散会した。